

生涯学習のすすめ...
心わくわくいきいきライフ

宮浦コミセンだより



戊戌歳新年のご挨拶

運営委員長 鈴木健次

宮浦コミセンをご利用のみなさま、地域の皆様明けまして、おめでとうございませう。
本年の干支戊戌(つちのえいぬ)年の守護仏阿彌陀如来は、無量の大慈悲心をもって、人々を苦難と不安から解き、永遠のやすらぎをもたらすといわれています。

昨年は、三原城築城四五〇年が契機で、市内各地に伝わる伝統行事が、原点に立ち返って見直され、例年になく盛大に催されました。

我が宮浦コミセン祭りは、長年コミセンで自主活動を続けてきたウクレレとフラダンスの講座が、第二十五回目にして初めてコラボレーションした発表を行い、観客に大好評でした。それに加えて、三原テレビでも祭りの全貌が放映されるという記念すべき、誠に喜ばしい年でした。

一方で、コミセン設備の老朽化による不具合も年々増加傾向にあります。健康維持・増進や知識を広め、技術向上させる生涯学習に加え、子育て支援等にも積極的に場所を提供するといふコミセンの役割が果たされる様、阿彌陀如来の加護も得て、施設の環境改善に努力してまいりたいと考えております。

皆様のご活躍とご多幸をお祈り致します。



H30年度(4月からの年間コミセン利用) 宮浦コミセン団体登録について

平成30年4月から宮浦コミセンを定期利用する団体は、次の用紙に必要事項を記入し期間内に提出して団体登録をして下さい。

- 提出書類(5種類) ※封筒に入れて提出
- ①生涯学習施設団体登録利用申請書
 - ②団体登録カード(桃色)
 - ③会則(様式に準じたもの)
 - ④コミュニティセンター年間利用申請書
 - ⑤コミュニティセンター使用料減免申請

★提出書類以外は、代表者が保管して下さい。
★団体の目的や活動内容等記入漏れがある書類は、受付できません。

【受付期間】

平成30年1月5日(金)～31(水)まで

【提出場所】

宮浦コミセン相談室(不在の時は、連絡箱)

第19回 みはら市民音楽祭



12月9日(土)10日(日)三原市文化センターポポロで、毎年恒例となる三原市民音楽祭が開催されました。県立広島大学からは、ハーモニーサークルの合唱や吹奏楽サークルの演奏、宮浦コミセンからは、しのぶえやウクレレの教室が参加され、演奏を披露されました。

「ウクレレ倶楽部 with You」が演奏した『若い広場』は、NHK朝ドラ「ひよっこ」の主題歌として使われた曲で、コミセン祭りでも披露されました。不思議なくらいウクレレの音色によく合っていて、サビの歌声とともに素敵なハーモニーが会場に響き渡っていました。

紙のスタンドグラス 冬の窓飾り



12月16日(土)に冬の窓を飾る「ローズウィンドウ」を制作する講座を開催しました。「ローズウィンドウ」とは、もとも教会にある円形のスタンドグラス「薔薇窓」を指す言葉ですが、それに見立てて数枚の薄い紙をハサミやデザインナイフで切り取り、重ね合わせてスタンドグラスのような作品を作るペーパーアートとして日本に紹介され広まっています。

細かい作業があるため、初心者の方はかなり慎重に集中して作業されていましたが、予定時間より早く全員が作品を仕上げることができ、最後は作品を並べての撮影会となりました。インスタ映えする素敵な作品が仕上がりました。



手作りしましょ! バレンタインスイーツ



ハート形のチョコレートを使ったケーキとライスパフやドライフルーツをトッピングしたかわいいチョコのスイーツを作ります。今年のバレンタインは、手作りスイーツに挑戦してみませんか。

- 日時 2月12日(月)祝日13時～15時30分
- 定員 10人(申し込み先着順)
- 持参物 布巾・エプロン・三角巾
- 対象 大人(申し込み先着順)
- 参加費 受講料100円+材料費700円
- 申し込み 2月5日～9日まで

★申し込みは宮浦コミセン(☎62-7944)へ